

身近な事例で学ぶ 中小企業のためのサイバーセキュリティ対策 ～中小企業だからこそ、狙われやすい現実を知る～

近年、ランサムウェア被害は大企業に限らず、サプライチェーンを通じて中小企業にも深刻な影響を及ぼしています。実際に、アサヒグループホールディングス株式会社やアスクル株式会社ではランサムウェア攻撃により業務停止や情報漏えいの影響が発生しました。元請け企業と取引のある中小製造業にとって、セキュリティ対策は他人事ではありません。本セミナーでは、身近な事例をもとに、限られた経営資源でも取り組める現実的な対策を分かりやすく解説します。

講話内容

- なぜ今、中小企業が狙われるのか
- 最近のランサムウェア事例を学ぶ
- 中小企業が侵入口になる仕組み
- リスクの整理と優先順位付け
- 生成AIの対策や質疑応答など



●日時 令和8年2月19日（木）

15：00～16：30

●会場 白山商工会議所3階研修室及びオンライン（ZOOM）

●講師 松田 康宏 氏（情報処理安全確保支援士／中小企業診断士）

情報処理安全確保支援士（登録セキスペ）・中小企業診断士として、技術と経営の両面から中小企業の情報セキュリティ対策と業務改善を支援している。IPA登録セキュリティセンターとして、最新の攻撃事例を交えながら、「何が起きているか」「何から始めるべきか」を丁寧に伝える講演得意とする。

●受講料 無料

●持ち物 筆記用具

●定員 30名（※先着順 定員になり次第締め切らせていただきます）

●申込 FAX及び右記二次元バーコードよりお申込みください。



2月19日（木）開催『サイバーセキュリティ対策セミナー』 参加申込書

白山商工会議所 行 FAX:076-276-3812 【締切:2月16日(月)】

事業所（業種）	(業)	TEL	
住 所	(〒)	FAX	
メ 一 ル			
参 加 方 法	・会場参加(白山商工会議所)	・オンライン参加(ZOOM)	※後日、URLお送りいたします。
参 加 者 名	※ご記入いただいた情報は、本セミナーに関するのみに利用させていただきます。		

【主催】白山商工会議所中小企業相談所